



# やまぐち 会報

東行庵\_菖蒲



岩国支所会員総結集の遺大な成果



財産管理人支援センター記者発表



県内進学・仕事魅力発信フェア



会館前表札を新調





# CONTENTS



No.128-2018

5

平成29年度第4回本部研修会の報告  
業務部長 白石 龍二 1

財産管理人支援センター設立及び記者発表についてのご報告  
財産管理人支援センター運営副委員長 山根 克彦 2

支部だより  
支部研修会及び山口地方法務局周南支局との協議会報告  
周南支部理事 西田 泰則 3  
支部研修会報告 萩支部長 岡村 匠 4

「表示登記の日」無料相談会報告 5  
各支部無料相談開催場所・相談件数  
柳井会場 岩国支部副支部長 長井 龍夫  
周南会場 周南支部理事 林 洋子  
防府会場 防府支部監事 阿部 次男  
山口会場 山口支部 三崎 友紀  
萩会場 萩支部副支部長 浅野 貴伸  
長門会場 萩支部長 岡村 匠  
宇部会場 宇部支部企画委員 長畑 宏  
下関会場 下関支部企画委員長 百合野 崇

『2018県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち』の報告  
広報部理事 伊藤 正典 11

宇部西高等学校出前授業の報告  
宇部支部企画委員 木下 修治 12

「事務所紹介」  
周南支部 乗川 慎二 13  
山口支部 栢山 実 15

会員の作るページ  
我が友・亡き渋瀬清治が遺したもの  
岩国支部 浦井 義明 17  
大照院 萩支部 廣石 勝 20

## 事務局だより

広報部からのお知らせ

## 本部研修会報告

## 平成29年度第4回本部研修会の報告

業務部長 白石龍二

日 時	平成30年3月6日(火) 13時30分～16時50分
場 所	山口県セミナーパーク
研修内容	① 「調査士カルテMap」について 13時30分～15時00分 ② 財産管理人の実務について 15時10分～16時50分
講 師	② 山口県弁護士会所属 中村 友次郎弁護士

第4回本部研修会は2部構成で行った。まず第1部として、昨年12月に出来た「調査士カルテMap」についてのDVDを視聴した。私は、調査士カルテMapのネーミングに惹かれ、1月に登録して利用していました。(利用と言ってもゼンリン地図としての利用のみ)ゼンリン地図上に自分が行った業務の情報を入れ込めるシステムです。これぞ、調査士のカルテです。また、データ保存にも役立ちそうです。将来的には、全国の調査士のデータを入れ込み、一定の条件で閲覧できるような構想があり、とても興味深いシステムです。



私が登録した時は、登録月は無料でその期間に解約も出来ましたので、皆さん一度登録して使ってみて下さい。研修の時間の都合上、個人情報保護法の説明部分がカットになってしまいました。研修に参加された会員の方から、カットになった部分が視聴したかったとの声もあり、すこし反省しているしだいです。(DVDの貸し出しも出来ますので、支部研修等で、活用して下さい)

第2部として中村友次郎弁護士を講師に迎え、『財産管理人の実務』と題して講義して頂いた。今、会では、不在者財産管理人支援センターを立ち上げ、調査士が財産管理人となれるよう進めています。その一環として、財産管理人とは何か?どのような事をするのか?そんな疑問を講義して頂いた。財産管理人と言っても、不在者財産管理人や、相続財産管理人等あり、いろんなケース(事例)で説明をして頂いた。また、相続財産管理人の職務についても触れて頂き、とても有意義な講義でした。この社会問題である、『管理者不明不動産対策については、弁護士や、土地家屋調査士等の専門家が積極的に自治体や、自治会にアピールを行い、事案を集積していく必要がある。』と話されました。不在者財産管理人については、私自身漠然としか理解出来ていませんが、行動しなければ前に進みません。ぜひ皆さんも財産管理人支援センターの活動に参加してください。最後になりましたが、講師を務めて頂いた、中村友次郎先生、ありがとうございました。

# 財産管理人支援センター設立及び記者発表についてのご報告

財産管理人支援センター運営委員会

副委員長 山根克彦

皆様は、「所有者不明土地」という言葉を聞かれたことはありますか？

一般業務において、登記記録等を調査しても所有者の所在の把握が難しい、または判明しても所有者に連絡がつかない土地があるのではないのでしょうか？

2015年5月に全国施行された「空き家対策特別措置法」で、自治体は倒壊の恐れなどがある特定空き家の所有者に解体や修繕を命じ、行政代行で強制撤去も出来る様になりました。ただ、所有者不明の場合は直ちに執行するのは難しいのではないのでしょうか。

用地取得に際しても、「所有者不明土地」がある事により、前に進まないこともあるかと思われまます。

自治会においても、町内で「所有者不明土地」があり、管理不足で、草木の繁茂や空き家で恐れ、倒壊の恐れなどで困っているところは必ずあるはずです。

こうした所有者不明の空き家や土地が増加している問題で、民間レベルでの問題解決を目指すべく、当会の顧問弁護士でもある中山先生を代表理事とし、土地家屋調査士、建築士、社会福祉士を理事とする『一般社団法人管理権不明不動産対策公共センター』が設立

されました。

本センターの協力機関でもあり、本センターを県民に広くPRするためにも、両センター設立の同時記者発表を平成30年2月27日に山口県庁記者クラブに於いて行いました。

当日は、新聞社が4社、民放テレビ局が2局、取材に来られており、質問も積極的に行われ、感心の深さが見受けられました。

しかし、記者会見の場でもありましたが、これから県民に広く周知するべく広報をしていかなければならないと感じました。

他士業では、本来の業務以外でも自分たちが持っているスキルを生かした別の業務を模索し生き残る道を見つけています。

不在者財産を処分し易くする為には、その不動産を特定することが必要です。

土地家屋調査士の特性である地図作成能力、土地の所在地番を特定する能力は、他士業にはないスキルで県民の皆様からも求められるものだと思います。

一般社団法人管理権不明不動産対策センターと協力しながら本センターが土地家屋調査士にとって価値あるものになることを祈念します。





# 支部だより

## 支部研修会及び山口地方法務局周南支局との協議会報告

周南支部理事 西田泰則

平成30年4月18日（水）午後3時から、山口地方法務局周南支局3階会議室において、平成30年度第一回支部研修会が開催された。また連合会関連の説明及び周南支局との協議会も行われたので、併せて概要を報告する。

### 支部研修会（富永会員）

- ・TIFFファイルでの地積測量図、建物図面の電子署名

### 連合会関連（戸倉会員）

- ・連合会の取り組もうとしている今年度の事業方針大綱（案）について
- ・各部等事業計画（案）について

### 周南支局との協議内容

- 山口地方法務局周南支局における山耕解消作業予定（以下は注意点）
  - ① ロック中に申請された通常の登記事件の処理について
  - ② 自治体の要望による耕地番側への例外的付番処理について
  - ③ 通知書を登記申請の変更を証する書面として使用できないことについて
  - ④ 地番変更後の住所変更を職権ではなく申出によってする自治体があること
- オンライン申請について
- 所有権証明情報の照会について
- 表示に関する登記について
  - (1) 地方税法に基づく通知に関する再要望
  - (2) 地積測量図の境界標（種類・新既の別・永続性）及び辺長の記載について

- (3) 添付情報に各種図面を要する登記の補正について
- (4) 地目変更登記における地積測量図援用の記載について
- (5) 相続人からの登記申請における申請人住所の確認のための情報について
- (6) 建物登記における調査報告書への複数屋根材の割合の記載について
- (7) 建物登記の実地調査における事前の敷地立入承諾について
- 5 森林簿の閲覧について  
登記申請に必要な場合に、法務局に同伴して閲覧する方法の説明があった。
- 6 地図混乱地域（黒岩団地）について  
引き続き協議中。該当地域での分筆依頼があった場合は、事前相談して欲しい。

現在、オンライン申請では、電子署名した法定外添付情報の原本の提示省略が認められている。つまり地積更正や分筆登記の申請においては、山のような筆界確認書の原本を持っていく必要がなく、また原本還付を受けに再度窓口に行くこともない。特に遠方の事件などでは非常に楽だし、補正も容易である。初期のオンライン申請を思えば、今はもう明らかに利点の方が勝っている。この際、書面申請派も特例方式派も、今回の研修資料を参考に、図面のTIFF化と電子署名に挑戦されてはいかがかと思う。



## 平成29年度 第2回萩支部研修会の報告

萩支部長 岡村 匠

平成30年3月9日（金）午後5時より会員10名、補助者1名の計11名が出席して第2回萩支部研修会を開催しました。

毎回、技術研修や法令関連の研修を行っていますが今回は企画委員の提案で、長門市役所主催の「健康出前講座」を萩支部で受けることにしました。

長門市健康増進課の職員を講師にお迎えして、萩支部会員が長門市健康センターに集合して、まず一人ずつ血圧測定をしてもらいました。

みんな自分の血圧を認識したあと、講師の方からスライドを見ながらの講演を聞きました。

私は30代、40代のころは健康について全く関心がありませんでした。しかし、50を超えると、現場で何でもないとこで転んだりする。遠くのポールもよく見えない。おまけに近くの間面も見えない。写真を撮りに行ったのにカメラを忘れる。日々、体力の衰えを感

じるこの頃です。

講演の中で長門市の現状の報告があり、男性の死亡原因の第1位は大腸がん、女性は胃がん。医療費は高血圧に関してがダントツ1位でした。

最も興味深かったのが、食品に含まれる塩分含有量で、意外にもミックスピザに塩分が多く含まれているとはびっくりしました。ポテトチップス、味噌汁は思ったほど高くなく、カップ麺、6Pチーズ、練り製品が塩分が多いので気をつけなくては、と思いました。

最後に、デスクワークの時間が長い業種ということで、血行をよくするためのストレッチ体操をいくつか教えてもらいました。また、ストレッチだけでは筋肉はつかないらしく、簡単にできる筋トレ体操なども指導していただきました。

調査士の仕事は、健康でなくなったら困ると思います。日頃から健康に気を付けて毎日を送ることが大切だと感じました。



# 「表示登記の日」 無料相談会報告

## 「表示登記の日」 無料相談会開催場所・相談件数

日時	場所	件数
4月1日(日) 10:00~15:00	柳井市文化福社会館 1階会議室 柳井市柳井3718番地	4
4月2日(月) 10:00~15:00	山口地方法務局周南支局 3階会議室 周南市周陽2丁目8-33	8
4月1日(日) 9:00~15:00	サンライフ防府2階 防府市八王子二丁目8番9号 (ゆめタウン防府前)	4
4月2日(月) 9:00~15:00	山口県土地家屋調査士会館 玄関ロビー 山口市惣太夫町2番2号	7
4月1日(日) 9:30~15:30	サンライフ萩 研修室 萩市大字土原526番地	0
4月1日(日) 9:30~15:30	長門市中央公民館 会議室2 長門市東深川1326番地6	0
3月31日(土) 10:00~15:00	フジグラン宇部1階 マクドナルド店斜め向かい 宇部市明神町3丁目1番1号	8
4月2日(月) 9:00~15:00	下関市役所 新館1階 エントランスロビー 下関市南部町1番1号	4
合計		35

## 柳井会場

岩国支部副支部長 長井龍夫

4月1日表示登記の日に岩国支部柳井地区において無料相談を開催しました。

今年は開催日が日曜日にあたり、来訪される相談者にも都合が良かったかと思えます。

午前10時から午後3時までの時間帯で開催しましたが9時50分頃に一人目の相談者が来訪されました。

最終的に、午前中2人、午後から2人の相談者が来訪され合計4人の方が相談に来られました。

相談内容は父名義の農地を自身の名義に変更したいという内容でしたので、手続き方法をアドバイスしました。

2人目の相談者は5～6年前に自宅を新築したけれど、今現在、未登記なので建物の登記をするにはどのようにしたらよいですかという相談でしたので、土地家屋調査士業務の宣伝をしました。

3人目は土地に関する相談でした。

4人目は実家を取り壊し敷地を更地状態にした結果、土地の固定資産税納付額が多くなり、宅地を畑に地目変更したいという相談内容でした。

地目変更の概要及び農地との関連を詳しく説明しました。

全ての相談を終えて、回答結果にみなさん概ね満足されたようでした。



## 周南会場

周南支部理事 林 洋子

1. 日 時 平成30年4月2日（月）  
午前10時から午後3時
2. 場 所 山口地方法務局周南支局3階  
会議室
3. 相 談 者 10名
4. 相 談 内 容 土地の境界・地図作成事業・  
分筆について

相談会の日はお天気も良く、桜は満開でお出かけ日和でした。相談に来られた方は午前8名、午後2名の8件でした。市の広報誌をみて来られたという方が大半で、広報紙の重要性を実感いたしました。相談内容としては、土地の境界についての相談が多く、この機会に境界をしっかりと把握しておきたいとの相談が多くありました。帰る際には一応納得され

た事と思います。

会場に足を運んだことで、一步前に進むことができる助けとなれば相談会の意義は大きいと考えます。





## 防府会場

防府支部監事 阿部次男

日 時 平成30年4月1日（日）  
午前9時～午後3時  
会 場 サンライフ防府2階  
相 談 員 9名（午前4名 午後5名）  
相談件数 4件

桜の満開のもと、防府支部表示登記の日相談会が開催されました。天気もよく皆花見に行き相談会にお客様が来られるか心配しておりましたが、午前2組午後2組の計4組の来場者があり一同ほっとしたところです。

相談内容は以下の通り

- ①境界の中心に設置したブロック塀の取扱について
- ②自宅への進入路に隣接地が外構工事を行うと出入りが不自由となることへの対応について
- ③小さい土地が多くあるため合筆できないか

- ④建物と土地の登記済証を持参し、権利証であるかどうかの確認

今回も相談の合間や昼食時間にはお互いの情報交換や業務についての意見交換も活発に行われており、とても有意義な1日であったと思います。



## 山口会場

山口支部 三崎友紀

日 時 平成30年4月2日（月）  
場 所 調査士会館1階ロビー  
相 談 員 2名  
相談件数 午前6件 午後1件

毎年恒例の「表示登記の日」相談会が行われました。

9時から受付開始でしたが、8時30分頃から駐車場で待機されていたので、少し早めに受付を開始しました。

午前中に6名の相談者が集中してこられ、相談員が2名の為、少しお待ちいただく方がいらっっしゃいましたが、何とか対処する事ができました。

相談内容は土地の境界についてが主でしたが、中には自己所有のアパートの有効活用方法、借地の家賃の交渉方法等などの、相談もありました。

今後は上記の様な相談にも柔軟に対応出来

るように、見識を深めたいと思いました。



## 萩会場

4月1日（日）山口県土地家屋調査士会萩支部では、萩会場（サンライフ萩）と長門会場（長門市中央公民館）の2会場での無料相談会を行った。今回私が相談員として参加した萩会場では、市内の会員6名が午前と午後3名ずつ分かれ対応する会員全員参加型で、豪華弁当による昼食会を行うのが毎年の恒例となっている。会場の外には少し遠いが満開の桜を見ることができ、和やかな気持ちで相談会が行われることに感謝し、相談者の訪問を待つ事ができた。

当日好天に恵まれた事もあってか、時間はあっという間に過ぎ、正午前頼んでおいた弁当が届き、昼食会となった。毎年異なる店の弁当を注文しているのだが、私が担当者となってから満足いくものに当たっておらず、多少不満も出ることもあったが、今回は概ね満

萩支部副支部長 浅野貴伸

足してもらえたように思う。

当日私の担当は午前中であったが、午前・午後とも相談者は0であった。無料相談会に相談員として参加してから今のところ相談者には当たっていない。しかし、天候に恵まれた良い日であった。



## 長門会場

平成30年4月1日（日）午前9時30分から午後3時30分まで会場はいつもの長門市中央公民館で開催しました。

今年は全国的に桜の開花が例年より早く、この日はまさに長門市でも桜が満開で絶好のお花見日和でした。たいへん天気が良く、日曜日だったこともあり世間の皆さんは行楽地に出かけられたり、買い物に行かれたのではないのでしょうか。そのせいかわかりませんが、相談者はありませんでした。

ことしのように、相談者が来ない年もありますが、土地家屋調査士の認知度を上げるために、今後も無料相談会を継続していきたいと思えます。

萩支部支部長 岡村 匠



# 宇部会場

宇部支部企画委員 長畑 宏

日 時 平成30年3月31日（土）  
午前10：00～午後3：00  
場 所 フジグラン宇部1階  
マクドナルド斜め向かい  
相 談 員 午前4名・午後4名  
相談件数 8件

「表示登記の日」無料相談会を行うにあたり、広報誌などに掲載しPRを行っていましたが、事前予約もなく前回同様に不安な状態での開催となりました。朝一番、10時には会場設置が終わるように、それなりの時間から準備を始めていましたが、ポスターや旗を設置している段階の10時前には1件目の相談者がいらっしまいました。些か不意をつかれたようなものでしたが、その後立て続けにブースでは午前中5件、午後3件の相談がありました。

相談者の中には、それなりの資料を持ってこられている方も多く、事前予約はなかったもののある程度事前の周知の効果があったのではないだろうかと感じました。

記録に残る相談者は6名でしたが、時間帯にもよりますが、通りすがりにこられた方など受付票も書かず、ブースが空いていないために立ち話で済まされた方も含めると、あまりゆっくりもしてられなかったと感じています。

個々の具体的な相談内容についてはともかく、全般的に高齢者が多く、長年の悩みを聞いてもらって満足される方や無料相談会のはしごをされているような方などもいらっしや、また土地に関する諸問題とはいってもその分野については、司法書士や行政書士または宅建事業者の分野であるような内容も散見され相談業務の難しさもよくわかりました。

僅かな相談時間で問題の解決ができることはほとんどないでしょうが、土地のことで悩んでおられる方は多く、地域貢献としてその方々のお役に立てる相談会にすべく今後工夫していきたいと思えます。





## 下関会場

下関支部企画委員長 百合野 崇

日時 平成30年4月2日（月）  
午前9時から午後3時まで  
場所 下関市役所新館1階ロビー  
相談員 午前2名 午後2名  
相談者 午前3名 午後1名

毎年恒例の「表示登記の日」無料相談会を下関市役所1階ロビーにて行いました。

来庁者よりも人事異動等でロビーを歩き来る市職員の方が多いのかなと感じつつ、午前中に土地の境界に関する相談が2件、建物登記に関する相談が1件、午後は建物図面についての相談が1件で合計4件の相談結果で

した。

今回市報の広告を見た方以外に、たまたま市役所に別件で用事があったり来庁したら看板が出てたので寄ってみたという相談者がおられました。こういった無料相談会を定期的に継続していくことによって、少しでも市民の方々のお役に立てているのではないかと思います。そして、これからもより多くの方に土地家屋調査士業務を知っていただくと同時に、表示に関する登記や境界に関する悩みを解決できる一助となればと思います。

以上、簡単ではありますが「表示登記の日」無料相談会の報告とさせていただきます。



# 『2018県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち』の報告

広報部理事 伊藤正典

1. 日時 平成30年2月15日（木）  
10：00～15：00
2. 会場 維新百年記念公園・スポーツ文化センター（山口市）

県内の高校1・2年生を対象（約2千人来場）として、県内の大学や専門学校、さらには仕事や県内企業の魅力を伝えるフェアに山口県土地家屋調査士会として、昨年につき3年連続参加し、午前・午後各2名の広報部4名により対応いたしました。

会場内は、学校案内（39校）をはじめ企業紹介コーナー（38社）、仕事紹介コーナー（76職種）等各ブースに分けられ、大変賑わっていました。その中で私達は仕事紹介コーナー

の内、事務関係として弁護士、行政書士、社会保険労務士、土地家屋調査士が参加。

土地家屋調査士のブースにはこちらから高校生を勧誘し、男性7名、女性4名の計11名に職業紹介をしました。

高校生にとっては、土地家屋調査士という職業に馴染みがなく、知っていた生徒は皆無でした。

TSを持ち込んでいたので覗いてみたり、会場内の壁までの距離等光波で測ったりしていたが、生徒達には距離感がなく難しく感じたようでした。

将来、生徒の中で土地家屋調査士になる子がいるのかなーと思いながら会場を後にした。



## 出前授業の報告

## 宇部西高等学校出前授業の報告

宇部支部企画委員 木下修治

平成30年2月20日（火）、宇部西高の出前授業に私も参加しましたので報告します。本校の前身は、農業系の実業高校から現在は総合学科1学科になり、2年次3年次に自由選択科目として“測量科目”があるそうです。今回出前授業を受講した生徒は2年次に、数ある選択科目より測量を選択し、5月に測量士補の国家試験に挑戦する男子13名と先生2名が、5時限、6時限の出前授業を受講されました。

（5時限目 13：30～14：20）

若林副支部長の挨拶にはじまり、豊川支部長の登記制度の重要性とそれに係る土地家屋調査士の業務内容、今回の出前授業を受講するにあたっての意義の話があり、その後、日調連のPR動画“境界をさがせ・3人の土地家屋調査士”を見てもらいました。

（6時限目 14：30～15：20）

瀬口顧問による講義、テーマは“社会の発展と生活の変化（50年前を振り返って）”、例えば、算盤から電卓、電話からインターネッ

ト、測量に関しては平板からトランシットとこの50年で我々の生活の変化は急変し、そのスピードは今後さらに速さを増すとの話でした。この50年の変化は、今後5年で体験すると私も確信します。今回この授業を受講した生徒には常に高いアンテナを立て何事にも興味を持ち挑戦してほしいとの授業でした。

後半では、現在の宇部西高敷地に隣接する、ため池の航空写真と和紙公図を重ねて先人の測量技術の高さに驚き、ため池を平板測量でどの様に測量したのだろうかと言う面白い話しを交えての授業でした。授業の最後に学校の先生から“GIS”について、少し話しをして欲しいと言われ、測量士補試験に必要な知識であると改めて驚かされました。

最後に、この宇部西高の出前授業も今回で4回目と聞かされている。有意義な行事を長く続けさせてもらう為にも、我々土地家屋調査士は常にアンテナを立て、常に変化し、挑戦あるのみです。

以上で報告を終わります。





# 事務所紹介



周南支部

## 乗川慎二 事務所

周南市若宮町一丁目20番地

のりかわしんじ  
 会員氏名 乗川慎二

Q. 家族構成・事務所スタッフについて教えてください。

私、妻、長男（大学3年）、二男（高校2年）の4人です。あとの扶養家族？は柴犬（メス）1匹、インコ4羽がいます。現在、長男が大学の関係で家出しましたので、3人+1匹+4羽で暮らしています。

事務所スタッフは私、妻を含め計6名です。



Q. 事務所の所在地について教えてください。

徳山駅から徒歩10分、周南市役所から徒歩5分、西京銀行本店から徒歩1分の場所です。事務所の目の前には若宮神社と言う小さな神社があります。（神社の方には是非紹介して下さいと言われました。）由来はよく分かりませんので、これから勉強します。

建物は昭和47年築の鉄筋コンクリート造3階建です。もうすぐ築50年になりますので、至る所で老朽化が進んでいます。1階が車庫と受付、2階が作業スペース、3階が会議室、書庫になっています。



Q. 調査士になったきっかけは？

学校を卒業後、総合建設業（ゼネコン）に就職しました。赴任先は東京で約6年間、関東周辺の建設現場を転々としておりました。主には建物や高速道路等の脚の基礎となる場所打ち杭や液状化対策の地盤改良の現場監督をしておりました。（当時は基礎施工士と言う資格を持っていました。）

妻との結婚を期に周南市にUターンし、父の事務所に入所し補助者となり、土地家屋調査士を初めて知りました。測量に関しては現場監督の時にやっていましたが墨出しや杭芯出しを行う程度の為、現況測量、復元測量等の技術はありませんでした。

土地家屋調査士になったきっかけは、父の背中を見て調査士を目指しましたと言うのが一番かっこいいのですが、本音は精神的に追い込まれたからです。

#### Q. 調査士業務の中で一番印象に残っていることは？

業務中の出来事ですが、山間部の交通量の少ない道路用地の測量をしている際に、一台の乗用車が荒れた畑の中に止まっていました。遠くから見ると車中に人影が見えたので寝ているのかなと思っていました。それから1週間後に行くと前と全く同じ状況でした。さすがに怖くなって土地の所有者から警察に電話してもらいました。結果はやはり……。その後、鑑識にこられた刑事には「通報して頂いてありがとうございます」と言われましたが、地元派出所の警察官には「何で直ぐに通報しないのか」と怒られたので、頭に来て「あなたがパトロールをしていないのが悪いのでは」と反論し喧嘩になり、刑事が仲裁に入った記憶がございます。

#### Q. 座右の銘、好きな言葉、尊敬する人とかありますか？

「人の振り見て我が振り直せ」

【意味】他人の行動を見て、良いところは見習い、悪いところは改めよということ。

私的には一番気を付けているつもりですが……

#### Q. 使用している光波、測量ソフト等を教えてください。又、その良いところは？

測量ソフト                      福井コンピューター

トータルステーション      トプコン

GPS測量器                      トプコン

#### Q. 最近思うこと

昨今、隣接地の方に測量の立入挨拶や筆界立会をお願いするのに、隣接の方が共働きで日中留守や、空家となっており所在不明の方が増えたと思います。近所の方に聞き取りをしても個人情報なので教えられないとか、近所付き合いが無い方なので分からないとか、相続の場合はお子さんが何処におられるか分からないと言われるケースが確実に増えております。居住しておられる場合は手紙を出したりしますが、連絡が全く来ない。依頼者からは業務を急ぐと言われるが、自分では出来ない、やりたくない。しかたなく早朝や深夜まで、時には休日返上で張り込みをしたりする事もあります。近所の方には警察や探偵、あるいは変質者と思われるのでは？と考えた事もあります。

世間では働き方改革や時間外労働等を叫ばれていますが、このような姿を見た人が土地家屋調査士になりたいと思うだろうかと考えてしまいます。

しかし見方を変えると、誰でも出来る業務ではないので土地家屋調査士の存在価値を見出しているのではとも思っています。依頼者だけでなく、第三者にあたる隣接地所有者ともお会いして承諾を得る作業をする業種は、行政を除いて土地家屋調査士だけではないかと思えます。

でも「何とか、ならないかな」と思う今日この頃です。

山口支部

## 梶山 実 事務所

山口市黄金町3番13号



すぎやま のる  
 会員氏名 梶山 実

Q. 家族構成について教えてください。

私、妻、娘2人の4人家族です。男は私1人ですので、家の中でも小さくなっております。

Q. 事務所の所在地について教えてください。

山口市黄金町3番13号

周辺にはマンションが建ち並び、その一角にある平家建ての建物です。

約4年半前の開業時に事務所をどこへ構えようか考えているときに、石川先生に声を掛けていただき、石川先生の事務所を共同で使わせていただくことになりました。ほぼパソコンだけを持ち込み、居候させてもらう状態からスタートしました。



Q. 調査士になったきっかけは？

前職では製造業の調査・研究開発業務に従事していましたが、地元で根ざした仕事がしたいと思い、先が何も決まっていない状態で、退職してハローワークに行きました。

その時ちょうど「調査士補助者」の募集があり、調査士の仕事は何をするのか分かっていませんでしたが、「調査」という文字に飛びつき（前職の調査・研究に通じるものがあると、強引に自分の中で結びつけ）応募したのがこの業界へ入ったきっかけです。

全くの畑違いでしたが、実際比較をすると似ているところもあります。例えば、前職の「特許」に対しての「登記」、「顕微鏡観察」に対しての「トータルステーションでの観測」、また「材料のマイクロ組織」と「境界線の形状」など見方によってはよく似ています。



かなり強引で無理があるかもしれませんが。



男2人で事務所に華がないので・・・



雨男のため雨の日の測量が多く、屋根は必要です

#### Q. 調査士業務の中で一番印象に残っていることは？

開業して最初に自分の名前で登記を出した時のことです。相続人からの建物滅失登記でした。オンライン申請の環境設定が間に合わなかったため、書面申請で行いました。申請書に職印を押したときのこと（うれしさと責任を感じて押した感覚）は今でも覚えています。これからも初心を忘れず精進してゆこうと思います。

#### Q. 趣味・特技（最近ハマっていること）は？

球技以外の体を動かすこと全般。

水泳、柔道、スキー、スケート（ホッケー滑り）、ウインドサーフィン、自転車など

しかし最近は時間がとれず、体力も無くなってきたため、あまり出来ていません。家族に道具を粗大ゴミとして捨てられるのも時間の問題です。すでに自転車は捨てられました。

最近ハマっているものは、お腹周りが大きくなってきたので、メタボ対策として軽い筋トレをはじめました。腹筋ローラーを日課でやっています。短時間で出来てストレス解消にもなります。

#### Q. 座右の銘、好きな言葉は？

昔CMでも流れていた、某企業のキャッチコピーですが「大統領のように働き、王様のように遊ぶ。」です。

#### Q. 最後に

日々の業務では全く同じ現場は無く、現場ごとにいろいろなことが起きるため、毎日が勉強になります。一つ一つの業務を丁寧に遂行し、経験と実力をつけ必要とされる調査士になりたいと思います。

## 会員の作るページ

## 我が友・亡き渋瀬清治が遺したもの

岩国支部 浦井義明

字画数の多い渋瀬清治はよく自分のことを「シブセ」と略記し、私の手帳にも「シブセ」と表記の文字が多い。

以下、親愛を込めて「シブセ」と書こう。

## 50年も前の高校時代

シブセと私の生誕は昭和24年。土地家屋調査士法施行の前年、中華人民共和国誕生の年だ。

シブセの父も私の父も、ともに律儀で勤勉な旧国鉄職員であり、それぞれの息子の強力な業務補助員にもなった。

シブセと私の初見は、昭和41年の岩国高校入学時。爾来、昭和43年の卒業まで、ずっと同じクラスであった。

共に生物クラブ部員であった三日月顔のシブセと、まん丸顔のK男を、二人併せて「月星靴」と呼んでいたことを覚えている。

## 卒業してから10年後

高校卒業後は、シブセも私も国内外を転々とし、付き合いは途絶えていた。

その10年後の昭和53年、私が補助者時代に参加した、調査士会の支部研修会で、ばったり再会する。

シブセは昭和52年に調査士会に入会、私は2年後の昭和54年に入会した。

## より深く、より広く、より高く

仕事に、趣味にエネルギッシュなシブセであった。自己のブログで「... 趣味は、下手の横好きで、陸、海、空、海中、地中、焼酎を一通り経験しましたよ...」と記すほど、

多趣味でもあった。

## より深くー「地中」へ



平尾台の洞穴学会で

昭和61年、シブセの誘いで、福岡県の平尾台で行われた洞窟巡りに、シブセ、浦井両夫婦の計4人で参加したことがある。

日本洞穴学会の行事で、一般公開されていない、人一人がやっと通れる、真っ暗いなかを、泥だらけになりながら、地球に残された最後の秘境・洞窟巡りであった。

シブセはよく言っていた「私の埋めたあの杭の下には、もう一本の杭がある。上の杭が無くなってもその下には、まだ杭がある」

## より高くー「空中」へ



パラグライダーから

彼は青空を舞うパラグライダーが趣味でもあった。

平成14年、私は、岩国市内で数少ない地図の無い山林番地域での、境界紛争の裁判の鑑定人を引き受けた。

当時はグーグルもドローンもない時代だ。

どうしたものかと考えていた私に、シブセがパラグライダーでの写真撮影を提案してくれた。

さっそく、操縦桿のシブセは上側、デジカメの私は下側、二人タンデムでパラグライダーで舞い上がり、数多くの写真撮影を敢行した。

視点の違った裁判の鑑定資料が作成できたことは言うまでも無い。



羅漢山頂での支部研修会

岩国支部内の三角点に登ろう研修会で

### より広く一精力的な自主講座

昭和50年代の終わり、浦井、シブセと共に高校時代の同級生O不動産鑑定士を加えた3人で、うずしおを連想させる業務研鑽を目的とする「うしお」グループを作った。

また、同じ頃、山口県内の調査士の若手グループ10数人で、先端技術と知識吸収の会、「パスカルの会」を結成し、研修のため西日本各地を飛び回った。

測量計算へのポケットコンピュータの応用について、支部の自主研修会を積み重ね、プログラミング、ソフトの開発については、遠いところでは、東北の地、雪深い福島県喜多方市まで出かけて研修した経緯がある。

文系の私には「フォートラン」「2進化10進」目新しい言葉の連続だった。



岩国市での呉支部研修会

平成6年、岩国市内で行われた呉支部研修会。

いつもシブセが左、私が右。

### 会報のうちから

ここに、平成10年までに、その内容のほとんどは、シブセの発案、共同作業の成果でもある会報やまぐちへの投稿文の一部を紹介します。

「分筆による測量と測量による分筆」

No.34 (昭和62年)

30年後の今を予測したもの

「カルテで業務を進めよう」No.53 (平成5年)

情報カードの知的活用法

「プロの目」 No.58 (平成7年)

偉大なる発想法の遺産1

「住宅地図は事務所の宝」 No.61 (平成8年)

情報管理の原始的GIS

「GPS管理組合の巻」 No.70 (平成10年)

偉大なるより広くの遺産2

この中でも、必見は「プロの目」と「GPS管理組合の巻」です。詳細内容は、通番の会報を見て下さい。



## より高く－プロの目（遺産1）



火力発電所の煙突に、前方交会法で“座標値をつける”プロの目の発想。

## より広く－GPS管理組合（遺産2）



この写真は、平成16年、総指揮官シブセの主導の元、岩国支部会員総出で1年間かけて、GPS基準点200点あまりを支部内に、自主的に設置したの成果品の表紙である。

「GPS管理組合」の流れをくむ、偉大なる成果だ。

カラー原本は、15年後のシブセの旅立ちを象徴しているようでならない。

より深く、より広く、より高く、舞い上がる視点で全力で心血を注いだ男シブセ。

「……60代で成功、70代で著作、80代で悠々自適と行きたい。」と述べていたではないか。

平成30年4月30日、シブセは68歳で遷化した。感涙の至りに堪えない。

「プロの目の発想」と「GPS管理組合の成果」は、シブセの最高、最大な遺産である。

# 大照院

萩支部会員 廣石 勝

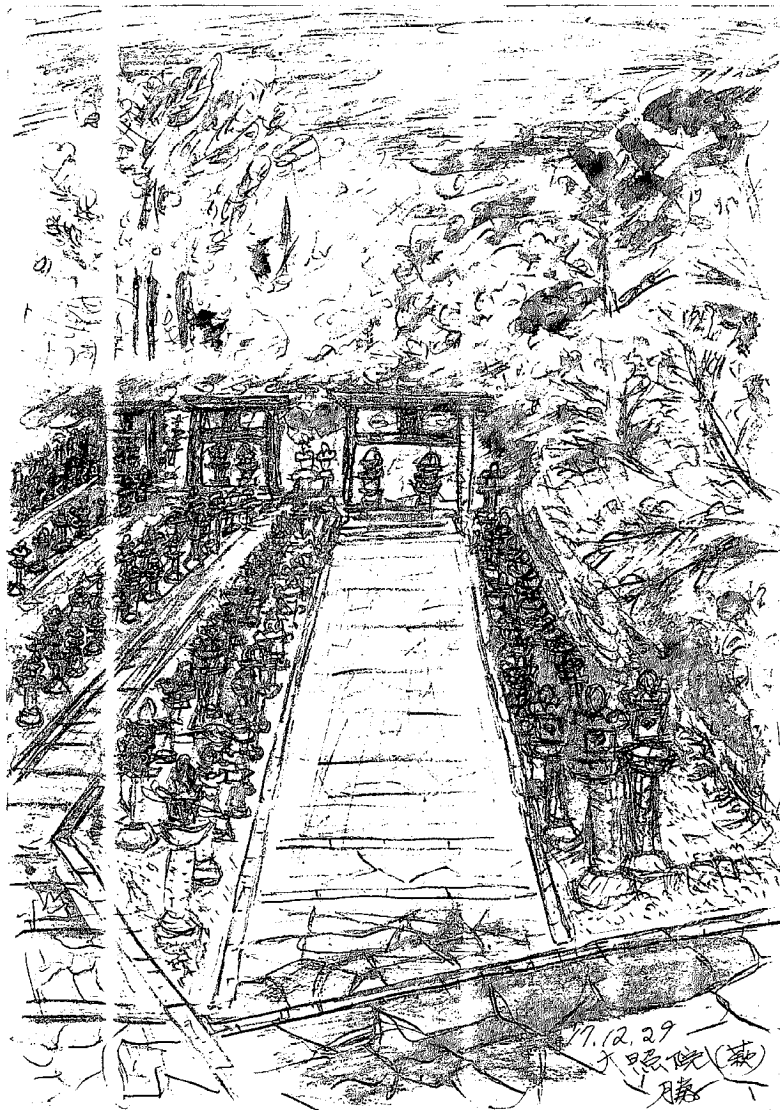
萩市椿にある、臨済宗南禅寺派のお寺である。初代藩主 毛利秀就の死により墓地造営。1656（明歴2）年完工した。初代と2代、そして4～12代までの藩主の墓がある。

金沢の前田家墓所と対馬の萬松院、そして、この大照院を入れて日本の三大墓所と称される。私は対馬の萬松院を見ているが、この大照院の方が綺麗で大きな墓所と感じた。

重臣やゆかりの深い人々が献上した603基の灯籠が参道に並んでいる。

灯籠が整然と並んでいる様は、圧倒される。毎年8月13日夜、全部の灯籠にローソクを灯し、万燈会として、霊を弔っている。




それにしても、灯籠を何十と描くということは、難しく感じた。



## 事務局だより

## 会員異動状況

## 1. 会員入会状況

	ふりがな 氏名 (生年月日)	入会 年月日	事務所	TEL	FAX
	はまだ ゆうじ 濱田 裕治 (S52.12.25)	H30.3.1	〒744-0029 下松市楠木町一丁目 5番3号藤田ビル2F	(0833) 57-4169	(0833) 57-5742
	やまだ だいき 山田 大貴 (H3.10.15)	H30.4.2	〒746-0022 周南市野村三丁目6番2号	(0834) 63-2025	(0834) 63-2026
	こめたに みずき 米谷 瑞樹 (S48.6.21)	H30.4.2	〒750-0017 下関市細江新町3番45号	(083) 234-1374	(083) 234-1390

## ◆新入会員よりひとこと

## 濱田裕治 会員

この度、山口会に入会させて頂きました濱田裕治と申します。  
これまで住宅メーカー、不動産会社と勤めてきましたが、土地家屋調査士の実務経験に乏しい未熟者でございます。  
早く一人前の調査士になれるよう日々精進して参りますので、何卒ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 山田大貴 会員

平成29年度試験合格を機に山口県庁を退職させて頂き、このたび山口県土地家屋調査士会に入会させて頂くことになりました。  
0からのスタート、何かと至らぬ点があるかもしれませんが、日々精進して参りますので何卒ご指導ご鞭撻よろしくお願いいたします。

## 米谷瑞樹 会員

この度、山口県土地家屋調査士会に入会させて頂きました米谷瑞樹と申します。  
これから実務を経験するにあたり、業務倫理を念頭に日々研鑽に努めていく所存です。諸先輩方にはご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、どうぞご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 2. 会員退会状況

支 部	地 区	氏 名	退会年月日	備 考
山 口	山 口	百田 芳文	H30.3.31	廃業
萩	萩	竹内 重信	H30.3.31	廃業
宇 部	宇 部	瀧野 基雄	H30.3.31	廃業
下 関	下 関	米谷 敏昭	H30.3.31	廃業
宇 部	宇 部	鶴巻 栄一	H30.4.27	廃業
岩 国	柳 井	洪瀬 清治	H30.4.30	死亡



## 訃 報

岩国支部 洪瀬 清治 会員  
昭和24年11月3日生(享年68才)  
昭和52年5月1日 入会  
平成30年4月30日 逝去

謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り致します。



### 3. 会員数

平成30年5月1日現在会員数

会員数 222 法人数 3

### 4. TEL・FAX等変更

支部	氏名	変更事項	変更後
山口	竹内 基晴	メールアドレス	m.takeuchi@tk-sougou.jp
宇部	河崎 正則	メールアドレス	m-kawasaki@gm.tpl.jp
下関	井上 信宏	メールアドレス	i.gon111@abelia.ocn.ne.jp

## 会務報告

開催日	会務	場所
1月5日(金)	法務局への新年挨拶	山口地方法務局
	会報編集会議	調査士会館
	第4回常任理事会	調査士会館
1月11日(木)	行政書士会平成30年賀詞交歓会	山 口 市
1月12日(金)	登録証交付式	調査士会館
	第6回業務部会	調査士会館
	社会保険労務士会平成30年賀詞交歓会	山 口 市
1月17・18日(水・木)	全国会長会議	東 京 都
1月17日(水)	日調連新年賀詞交歓会	東 京 都
1月26日(金)	第4回理事会	調査士会館
	新年互例会	山 口 市
2月2日(金)	山口地方法務局長来訪	調査士会館
2月2・3日(金・土)	山口会新人研修会	調査士会館
2月6日(火)	第1回山林地図検討委員会	調査士会館
2月7日(水)	大阪会「業務に使えるGoogle Earth Pro」講座講師派遣	大 阪 府
2月9～11日(金～日)	平成29年度ADR特別研修 基礎研修	広 島 市
2月13日(火)	山口県土地家屋調査士会、山口県公共嘱託登記土地家屋調査士協会及び山口県土地家屋調査士政治連盟による三者協議会	調査士会館
2月14日(水)	境界問題相談所開設	山口地方法務局
2月15日(木)	2018県内進学・仕事魅力発信フェアinやまぐち	山 口 市
2月16日(金)	山口法律関連士業ネットワーク理事会	調査士会館
	登録証交付式	調査士会館
2月20日(火)	出前授業(宇部西高等学校)	宇 部 市
2月23日(金)	第3回広報部会	調査士会館
2月27日(火)	「財産管理人支援センター」記者発表	山 口 市
	第4回総務部会	調査士会館
	第3回財産管理人支援センター運営委員会	調査士会館
2月28日(水)	第3回境界問題相談センター運営委員会	調査士会館
3月2日(金)	中国ブロック協議会役員会	岡 山 市
3月6日(火)	第4回本部研修会	山 口 市
	登録証交付式	山 口 市
3月16・17日(金・土)	平成29年度ADR特別研修 集合研修	広 島 市
3月18日(日)	平成29年度ADR特別研修 総合講義	広 島 市
3月19日(月)	山口県議会議員田中文夫先生との勉強会	調査士会館
3月29日(木)	第4回財産管理人支援センター運営委員会	調査士会館

開催日	会 務	場 所
3月31日(土)	平成29年度ADR特別研修 考査	大 阪 府
	表示登記の日無料相談会	宇 部 会 場
4月1日(日)	表示登記の日無料相談会	県 下 4 会 場 (岩国・防府・萩・長門)
4月2日(月)	表示登記の日無料相談会	県 下 3 会 場 (周南・山口・下関)
4月5日(木)	登録証交付式	調 査 士 会 館
	本会役員と支部役員との協議会	調 査 士 会 館
4月10日(火)	県知事への要望書提出に伴う打合せ会	調 査 士 会 館
4月11日(水)	決算監査	調 査 士 会 館
	第1回財務部会	調 査 士 会 館
4月13日(金)	第1回常任理事会	調 査 士 会 館
4月19日(木)	山口法律関連士業ネットワーク監査	周 南 市
4月20日(金)	岩国支部総会	岩 国 市
	萩支部総会	萩 市
4月21日(土)	防府支部総会	防 府 市
4月23日(月)	会報編集会議	調 査 士 会 館
	第1回理事会	調 査 士 会 館
4月25日(水)	山口法律関連士業ネットワーク理事会	山 口 市
4月26日(木)	平成30年度第1回空き家対策担当者意見交換会	山 口 市
	第1回業務部会	調 査 士 会 館
4月27日(金)	第1回財産管理人支援センター運営委員会	調 査 士 会 館
	山口支部総会	山 口 市

## 広報部より

### 編集後記

昨年度より広報担当理事として会報編集に関わらせていただき、早くも一年が過ぎました。会員の皆様ならびに事務局スタッフのご協力のおかげで、大変充実した会報となっていること、この場を借りてお礼申し上げます。私自身も襟を正して会務に取り組んでいきたいと思っております。不行き届きも多々あるかとは思いますが、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

(広報部理事 宮崎敏幸)

発行 山口県土地家屋調査士会  
〒753-0042 山口市惣太夫町2番2号  
電話 (083) 922-5975  
FAX (083) 925-8552  
ホームページ <http://www.chousashi.net/>  
Eメール [yamatyo@chousashi.net](mailto:yamatyo@chousashi.net)

発行者 山口県土地家屋調査士会  
会 長 杉山 浩志  
広報担当副会長 清水 浩二  
広報部長 周原 稔  
理 事 伊藤 正典  
〃 宮崎 敏幸

印刷所 大村印刷(株)





## 山口県土地家屋調査士会

〒753-0042 山口県山口市惣太夫町2番2号  
TEL083-922-5975 FAX083-925-8552  
ホームページ<http://www.chousashi.net/>  
Eメールyamatyo@chousashi.net